

令和元年12月4日
中村河川国道事務所

一般国道56号 ^{かたさか}片坂バイパス 開通1年後の交通状況について

平成30年11月17日（土）に開通した一般国道56号 ^{しまんとちょうにし}片坂バイパス
（^{くろしお}四万十町西IC～^{こぶしのかわ}黒潮拳ノ川IC間、延長6.1km）の開通1年後の
交通状況をお知らせします。

【交通量】

資料－1

○開通後の交通量は、約7,600台/日で、信頼性の高い片坂バイパスが約9割を分担。

【効果①】急カーブ・急勾配の回避による走行時の安全性・快適性が向上

資料－2

【効果②】搬送時間短縮と患者の負担軽減による救急医療活動を支援

資料－3

【参考】幡多地域のブランド魚の販路拡大を支援

資料－4

【参考】習い事や部活の遠征等の機会拡大により地域の子育て環境を支援

資料－5

【参考】高知県内における“一般国道56号の交通難所”

資料－6

本施策は、四国圏広域地方計画「No.1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への『支国』防災力向上プロジェクト」及び「No.5 地域の自立的・持続的発展に向けた『資国』産業競争力強化プロジェクト」等の取組に該当します。

国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所（TEL：0880-34-7301代表）

副所長（道路） 平口 正雄（へいぐち まさお） 内線205

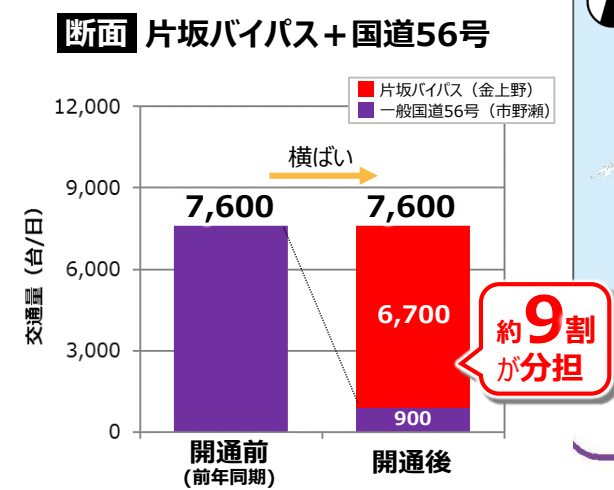
◎調査課長 矢野 裕紀（やの ひろき） 内線451

<◎：主たる問合せ先>

【交通量】一般国道56号 片坂バイパス開通後の交通状況

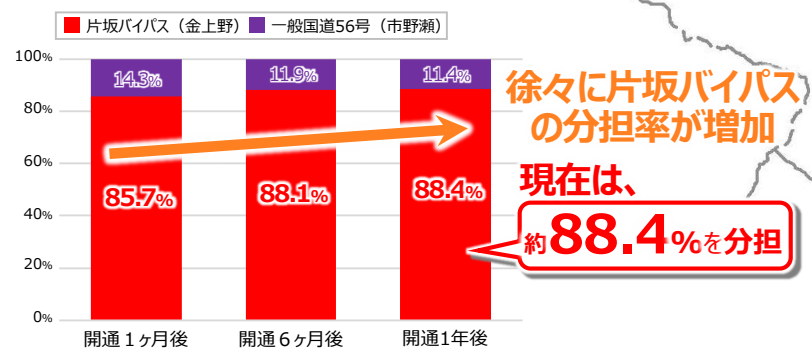
- 平成30年11月17日に開通した片坂バイパスの開通後の交通量は、**約7,600台/日**。
- 信頼性の高い片坂バイパスが**約9割**を分担しており、徐々に分担率が増加。

交通量の変化

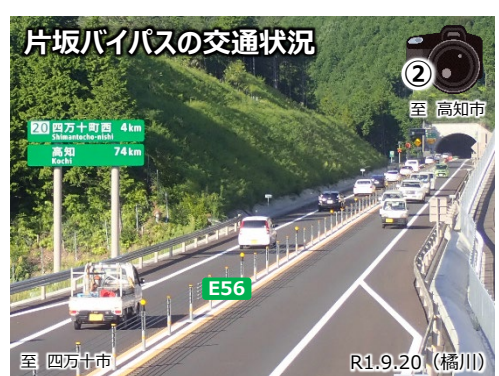


※常時観測装置（トラフィックカウンター）による
日平均交通量より算出
開通前：平成29年11月18日～平成30年11月16日
開通後：平成30年11月18日～令和元年11月16日

開通後の分担率の推移

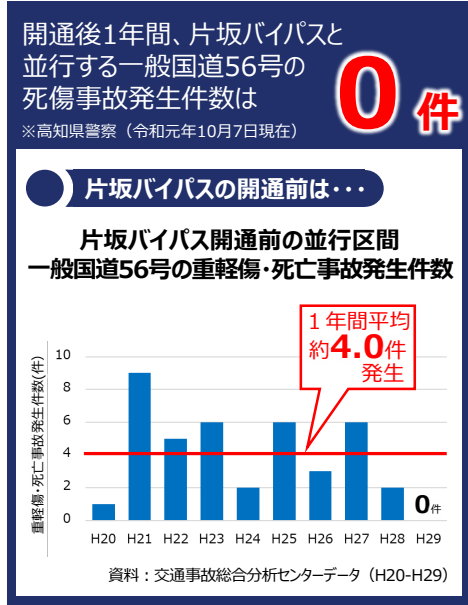
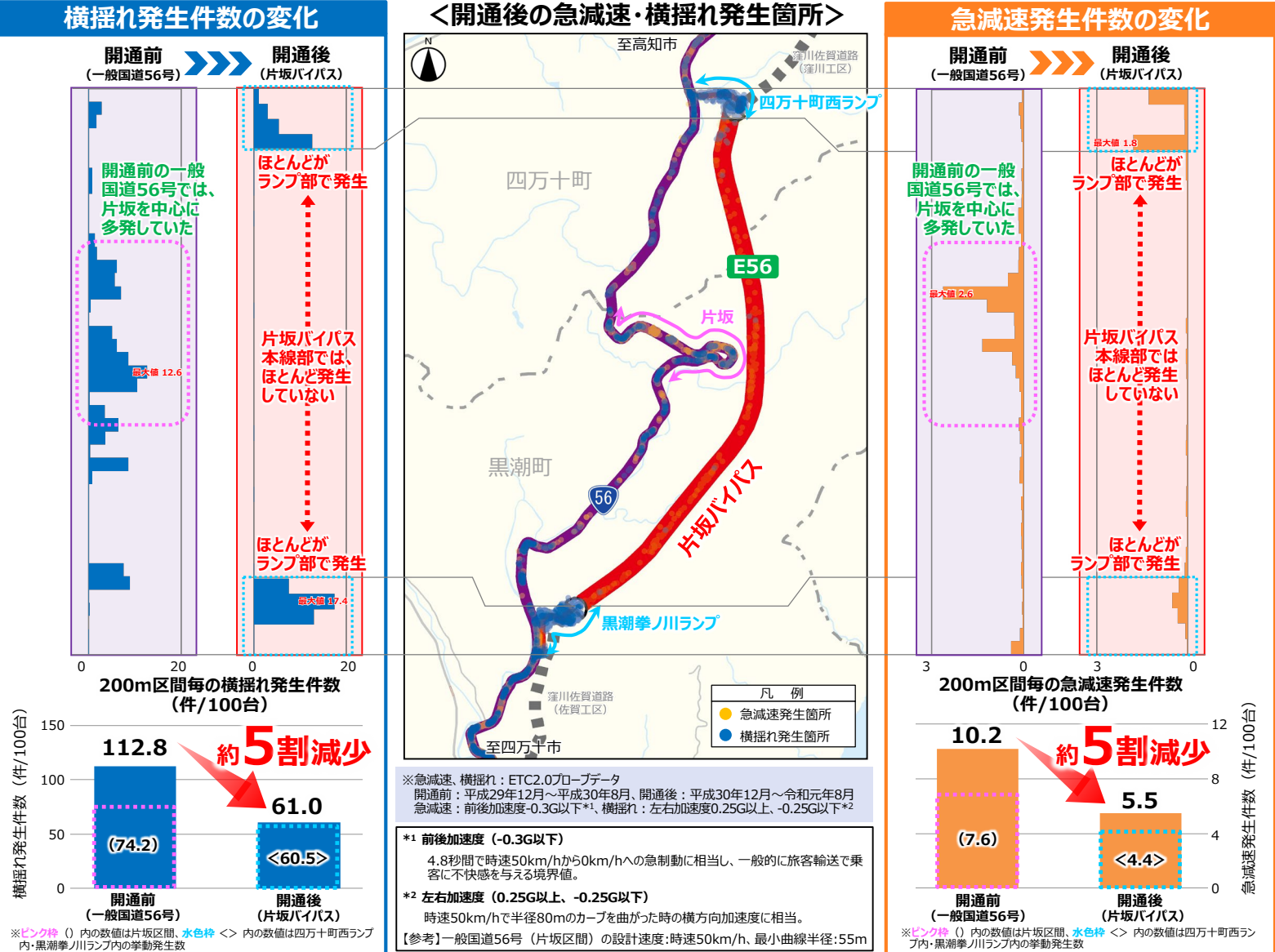


※常時観測装置（トラフィックカウンター）による
日平均交通量より算出
期間：平成30年11月18日～令和元年11月16日



【効果①】急カーブ・急勾配の回避による走行時の安全性・快適性が向上

- 開通前、一般国道56号は急減速・横揺れが多く発生する“交通の難所「片坂」”を走行せざるを得なかった。
- 片坂バイパスの開通により、急減速・横揺れの発生件数が開通前と比べ約5割減少し、安全性・快適性が向上。

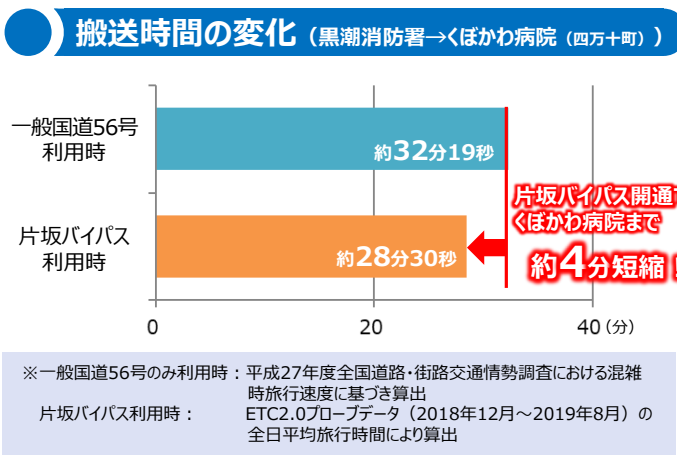
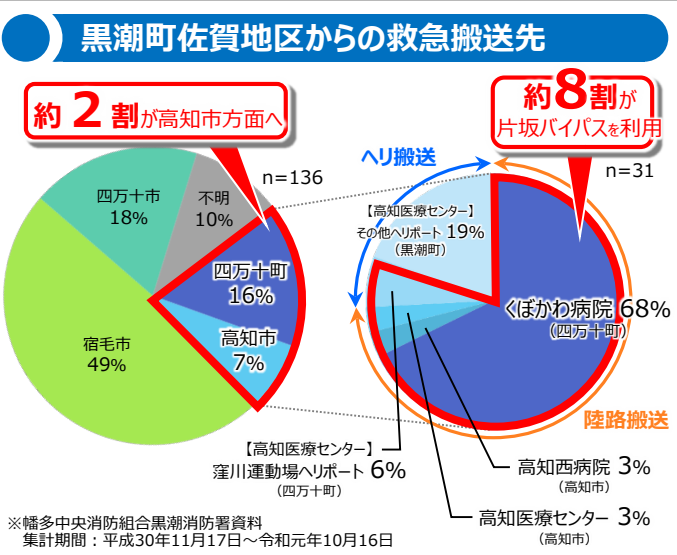


片坂バイパスを利用するドライバーの声

- 緩やかなカーブで坂道もなだらかな片坂バイパスは、**ゆったり走ることができ、ストレスなく運転できました。** (大型トラック運転手)
- 歩行者や自転車の心配がなく、**安心して走行できます。** (乗用車運転手)
- 道路がまっすぐで**子供の車酔いがない**なくなり、**時間も早くなって助かっています。** (乗用車運転手)

【効果②】搬送時間短縮と患者の負担軽減により救急医療活動を支援

- 黒潮町佐賀地区の救急搬送では、約2割が高知市方面へ搬送。その内、**約8割が片坂バイパスを利用**。
- 片坂バイパスの利用により、**搬送時間短縮**と急カーブによる**患者への負担軽減**に寄与。



救急医療関係者の声

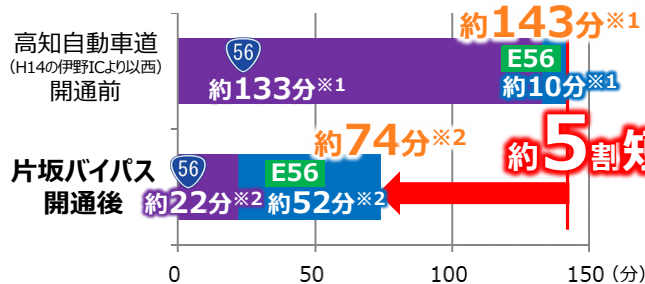
- 佐賀地区から以北への陸路搬送では**ほぼ全て片坂バイパス**を利用して搬送しています。
- 1分1秒を争う救急の現場では**搬送時間の短縮効果は非常に大きい**です。
- 急カーブの多い片坂の回避により**患者への負担が軽減**しました。(幡多中央消防組合黒潮消防署)



【参考】幡多地域のブランド魚の販路拡大を支援

- 幡多地域から高知市方面への所要時間は、**片坂バイパスを含む高知自動車道の西伸により約5割短縮。**
- 輸送時間の短縮と走行性の向上により、**地域ブランド魚の更なる販路拡大、商品価値向上に伴う地産外商を支援。**

所要時間（平日）の変化（高知県漁協佐賀総括支所→高知IC）



※1 平成11年度交通量調査における混雑時旅行速度（平日）により算出
※2 ETC2.0プローブデータ（平成30年12月～令和元年8月）の平日平均旅行時間により算出

時間圏域の拡大により
より多くの皆さまに



平成30年11月17日開通
片坂バイパス

中村宿毛道路
令和元年度全線開通予定

大月町マグロ

凡 例
— 高速道路
- - - 事業中
— 一般国道
— 幡多地域

網ですくって
活魚槽でサバダッシュ



高知県漁協
土佐清水総括支所

清水サバ

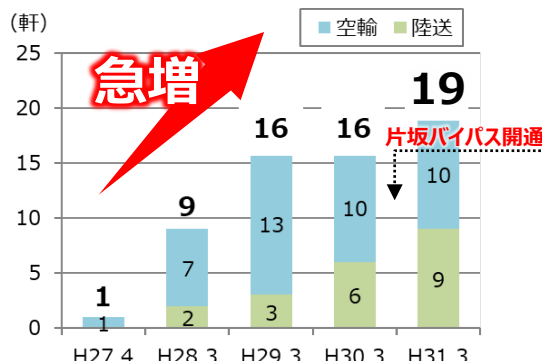
四国8の字ネットワーク
の延伸に伴い
高知市内でも日戻りカツオ※が
食べられるように

※日戻りカツオとは、釣ったその日に水揚げされたカツオを
その日のうちに食べる鮮度抜群のカツオ。

出典：黒潮町

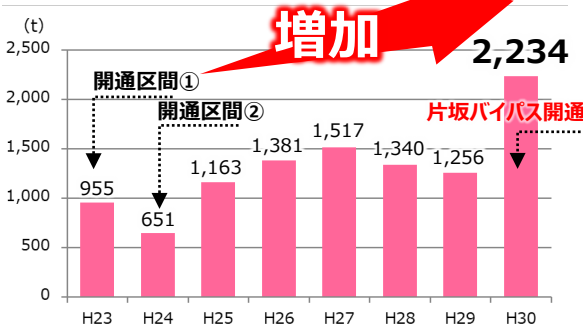


関西・関東での清水さば取扱い店舗数



資料：高知県漁協清水統括支所、ワールド・ワンHP

高知県の養殖マグロ出荷重量の推移



資料：水産庁「国内のクロマグロ養殖実績について（速報値）」

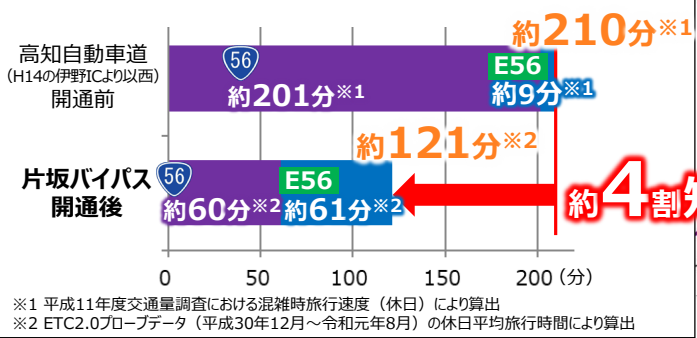
※この地図は、国土交通省国土政策局「国土数値情報」を基に編集・加工したものです。

水産関係者の声

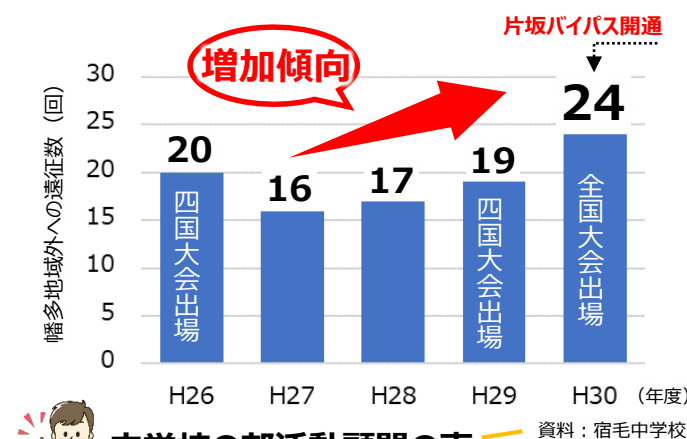
- 片坂バイパスの開通前に比べると、数分ではあるが**時間短縮**が図れ、**急カーブのない直線道路をスムーズに走ることができるので、気持ちの面でも安心できます。**（高知県漁協土佐清水総括支所）
- 片坂バイパスを利用することで走行時の揺れ等による商品の割れ（身が弱くなる）の影響が小さくなり、**商品価値の向上**も期待できます。（マグロ養殖業者）

- 片坂バイパスを含む高知自動車道の延伸に伴い、宿毛市から高知市への所要時間は**約4割短縮**。
- 時間短縮や交通難所の回避により、**高知市方面との往来がし易くなり**、子ども達の新たな習い事やスポーツの機会拡大により**地域の子育て環境を支援**。

所要時間（休日）の変化（宿毛市役所→高知IC）



宿毛中学校バスケットボール部の遠征数の変化



中学校の部活動顧問の声

高速道路の延伸によって、他地域への行き来がし易くなり、バスケットボール部の遠征数増加にも繋がっています。（40代・男性）

幡多地域の子育て世代の声

- 高知自動車道の延伸によって、幡多地域にないダンススクールややさこいの練習など、子供の習い事が身近になりました。（40代・女性）
- 以前は、大会や遠征の移動で車酔いする子供たちもいましたが、交通難所の回避によって車酔いする子供たちが減り、万全の状態で試合に臨めるようになりました。また、幡多地域でも大会が行われるようになり、他地域の子供たちとの交流が盛んになりました。（40代・女性）

※この地図は、国土交通省国土政策局「国土数値情報」を基に編集・加工したものです。

